

『移動市長室』 — あと5会場

大館の未来。あなたのため声で

七月二十日にスタートした今年の移動市長室。予定した十六会場のうち、すでに十一会場を回り、残すところあと五会場となりました。『市・地域の未来への提言』というテーマを設けたこともあって、今年はこの会場でも建設的な意見が多く出されているようです。皆さんのご意見、もつともつとお聞かせください。

進め方を 少し変えました

今年の移動市長室の特徴は大きく分けて三つです。一つはテーマを設けて大館と自分の住む



地域の将来についての提言を何う時間を作ったこと。二つめは、あらかじめ各町内から要望等をいただいたこと。そして三つめは、要望等への回答時間、フリートーク(自由発言)時間、そしてテーマである未来への提言の時間と、二時間という限られた時間を有効に使うために時間配分を考慮したことです。

町内からの要望を前もってお知らせいただいたのは、関係課で事前にそれを調査・検討し、会場ですぐに回答できるようにするために、質疑応答の時間はだいぶ短縮されました。それによって、フリートーク等で個人からもいろいろな意見を聞けるようになりましたから、昨年までのような、せつかく足を運んだのに話す時間がなかったとい

うケースはほとんどなくなったようです。

これまでの十一会場には、延べ四百四人が出席し、内訳は男性三百五十三人、女性五十一人、一会場平均では約三十七人となっています。昨年の平均は五十四人でしたから、現在のところ人数的にはやや少なめです。

みんなの考えて 大館は育ちます

これまでの会場でいろいろなご意見、ご提言が寄せられました。空港に係属しての観光開発とアクセス道の整備、総合福祉エリアと高齢化社会への対応、学校週五日制や生涯学習と地域のあり方の問題、職能短大開校と併せた企業誘致、人口流出歯止め策等々、実にさまざまなる事柄について、それも広い視野でとらえた建設的な提言が多く寄せられています。

土木や水道関係の要望も昨年までと同様に多くありますし、これら生活に密着したことへの

～移動市長室開催日程～

月 日	会 場	時 間
8/17(月)	中羽立公民館	午後7時～9時
18(火)	矢立公民館	"
20(木)	花岡公民館	"
24(月)	有浦児童会館	"
25(火)	中央公民館	午後6時30分～9時

※お近くの会場へおこしください。

回答と改善が必要なのはいうまでもありません。けれども、現在市内で進められている、または計画されている事業について、市の将来を見据えた提言が皆さんから寄せられ、市が一緒に考えて良い方向へ進めることも大変に意義深いことだと思います。「行政の基本は、みんなに希望を持ってもらって明るく過ごしてもらおうこと、そして着実にそれを実現していくこと、この二つに尽きると思っています」と、移動市長室の日程前半を終えて市長は話しています。

八月四日付の魁新報で、大館能代空港について、運輸省の空港整備計画検討委員会が新規事業とすることを決定したという報道がありました。

しかし、これから当然運輸省内で議論して、大蔵省に対しての概算要求をまず決めていくという第一段階があります。それから第二段階として予算決定があるというように、まだ越えなければならぬハードルはいくつかあるわけです。最終決定があるまで、気を緩めずにかなければなりません。

ただ、ともかく一歩一歩着実に開港へ向けて進んでいるということは、大変喜ばしいことです。お盆で帰省中の皆さんも、こういう報道を見たり聞いたりして、これからは大館へ帰って来やすくなると思っていることでしょう。

大きな希望を持ちながら、みんなまで最後まで、空港の事業化と早期開港に向けてがんばっていきましよう。

市長 レポート



No.27

気を緩めずに

小畑 元